

簡単！

PowerPoint の
音声収録
マニュアル

①発表データの音声収録方法について

発表データの音声収録は、下記のフォーマットにて登録頂ければ、どのようなツールを利用しても問題ございません。

なお、PowerPoint を使った音声収録は、収録用に追加ソフトウェアなどが不要な、一番簡便な方法となりますので、次ページ以降にて説明いたします。

項目	形式
フォーマット	mp4 形式 ※1
解像度	Full HD(1920px × 1080px)

メニュー

00 まず初めに・メニュー . . . P 2

01 PowerPoint のバージョン確認する . . . P 4

Windows 版 PowerPoint 解説

02 収録を行う前に . . . P 8

03 収録の開始 . . . P 10

04 収録モードでの操作方法 . . . P 12

05 音声収録および確認・再収録 . . . P 14

06 スライドの動画への書き出し . . . P 20

Mac OS 版 PowerPoint 解説

07 収録を行う前に . . . P 8

08 収録の開始 . . . P 10

09 収録モードでの操作方法 . . . P 12

10 音声収録および確認・再収録 . . . P 14

11 スライドの動画への書き出し . . . P 20

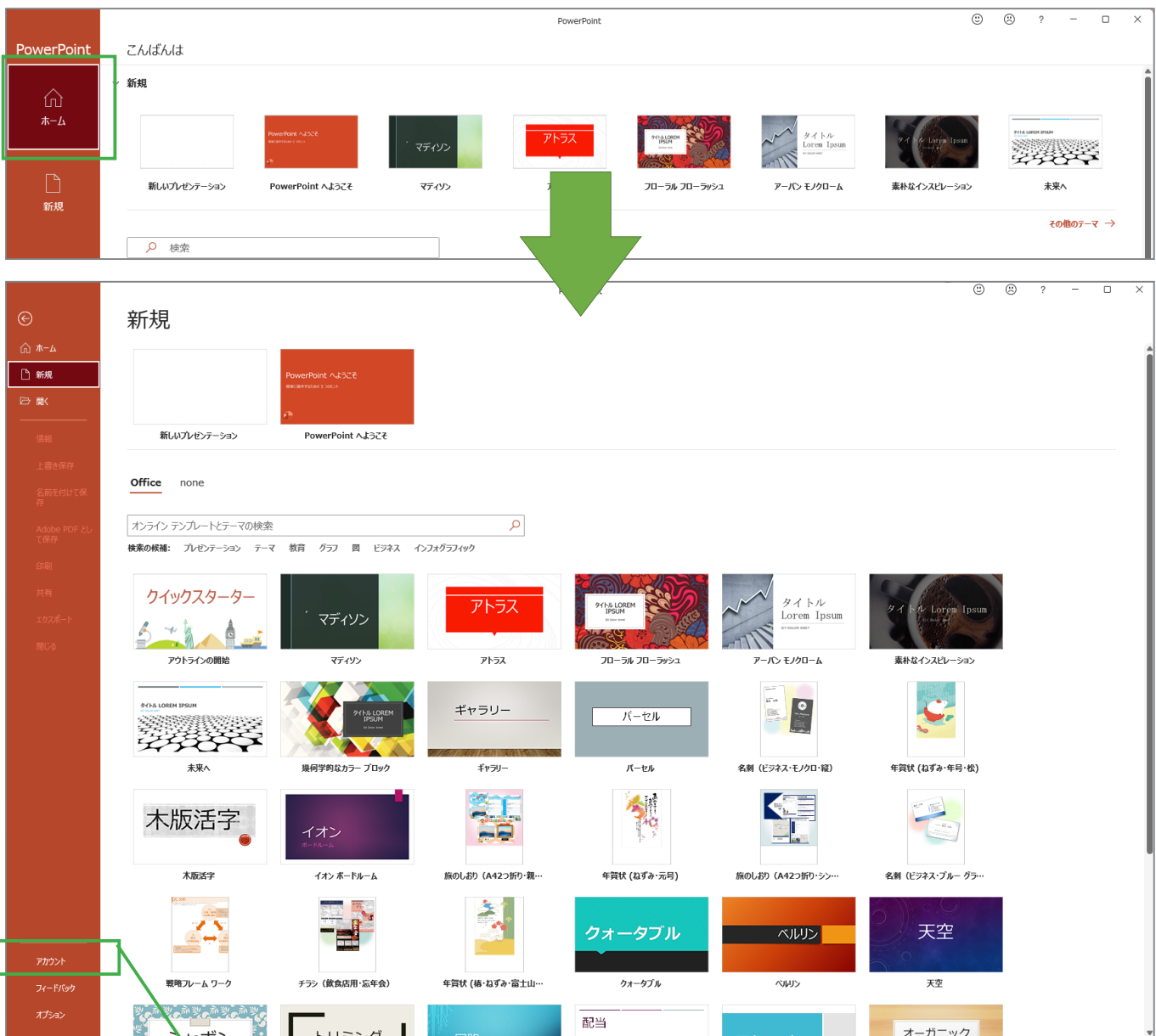
01

PowerPoint のバージョンを確認する

① PowerPoint のバージョンについて

バージョンが PowerPoint2019 または Microsoft365 (Office365) であれば、このマニュアルの手順通りにて収録が可能です。項目 02 ページにお進みください。もしもそれ以外のバージョンの場合は、Microsoft 社のウェブサイトに掲載されている該当バージョン毎のマニュアルを参照ください。(次ページ参照)

② PowerPoint を起動します



③ PowerPoint のバージョン情報をクリックし情報を開きます

「アカウント」が表示されない場合、または既にファイルまたはドキュメントを開いている場合は、メニューから「ファイル」を選び、左側の一覧から「アカウント」または「サポート」を選択します。

The screenshot shows the 'アカウント' (Account) settings page in PowerPoint. The '製品情報' (Product Information) section contains a link for 'PowerPoint のバージョン情報' (PowerPoint version information), which is highlighted with a red box. A green arrow points from this link to a pop-up window titled 'Microsoft® PowerPoint® for Microsoft 365 のバージョン情報' (PowerPoint version information). The pop-up window displays the following information:

- Microsoft® PowerPoint® for Microsoft 365 MSO (バージョン 2201 ビルド 16.0.14827.20198) 64 ビット
- ライセンス ID: EWWW_fec7d672-3445-48ef-b9dc-7aee1e621303_9381aea86b03b97ac9
- セッション ID: D9AA3879-BC5D-492C-9D95-2A93EEFF552

The pop-up window also includes a 'サードパーティに関する通知' (Third-party notification) section with a 'Microsoft ソフトウェア ライセンス条項' (Microsoft software license terms) link. It contains a note about subscription services and license requirements, and a footer with legal disclaimers and an 'OK' button.

Mac 版の PowerPoint (Office365) の方は P22 へ
※バージョンが不明な方は次ページを参照ください

Windows 版の PowerPoint (Office365) の方は P8 へ
※バージョンが不明な方は次ページを参照ください

④バージョンが確認できない場合は？

上記手順にて確認できない場合は下記リンクボタンより Microsoft のヘルプサイトを開いてご確認ください。(PDF をクリックして開くことができます)

バージョン確認用ヘルプサイトを開く

Office アプリと Microsoft 365 を管理する

Microsoft 365 を管理する

Microsoft 365 の更新または解約

サブスクリプションを切り替える

Office.com にサインインする

Office.com と Office on the web

所有している Office のバージョンが不明な場合

Office のバージョンを確認する

家庭向けまたは一般法人向け Office

所有している一般法人向け Office 製品の種類が不明な場合

トラブルシューティング

使用している Office のバージョンを確認する方法

Excel for Microsoft 365, Word for Microsoft 365, Outlook for Microsoft 365, [その他](#)

Windows Mac

- Word や Excel など Office アプリケーションの 1 つを開き、**[アカウント]** を選びます。

注: **[アカウント]** が表示されない場合、または既にファイルまたはドキュメントを開いている場合は、メニューから **[ファイル]** を選び、左側の一覧から **[アカウント]** または **[サポート]** を選択します。

- [製品情報]** の下に、Office 製品の名前と、場合によっては完全なバージョン番号が表示されます。

製品情報



サブスクリプション製品

Microsoft 365 ×

生産性アプリ、1 TB の OneDrive、高度なセキュリティ

1か月間無料でお試ください

⑤他バージョンでの音声収録マニュアル

古いバージョンでは、マウスカーソルの動きが記録されないなど、様々な制約があります。ウェブサイト掲載の手順を確認しつつ、できる形で収録を行ってください。(PDF をクリックして開くことができます)

旧バージョンでの音声収録ヘルプサイトを開く

/ アニメーション、ビデオ、オーディオ / PowerPoint プレゼンテーションの音声の追加または削除

スライドの画面切り替え効果...
記事

テキストまたはオブジェクト...
記事

PowerPoint で [変形] の画面...
記事

YouTube または他のサイト...
記事

PowerPoint プレゼンテーシ...
記事

PowerPoint で画面を記録する
記事

PowerPoint プレゼンテーションの音声の追加または削除

Microsoft 365 ×
無料のMicrosoft 365に招待されました

PowerPoint for Microsoft 365, PowerPoint for Microsoft 365 for Mac, [その他..](#)

Windows macOS Web

PowerPoint プレゼンテーションに音楽、ナレーション、サウンド バイトなどのオーディオを追加できます。オーディオを録音し、再生するには、コンピューターにサウンド カード、マイク、スピーカーが必要です。

今すぐロック解除

次へ: 共有と共同編集

Add and record audio

このタブで該当環境を選択ください

02

収録を行う前に

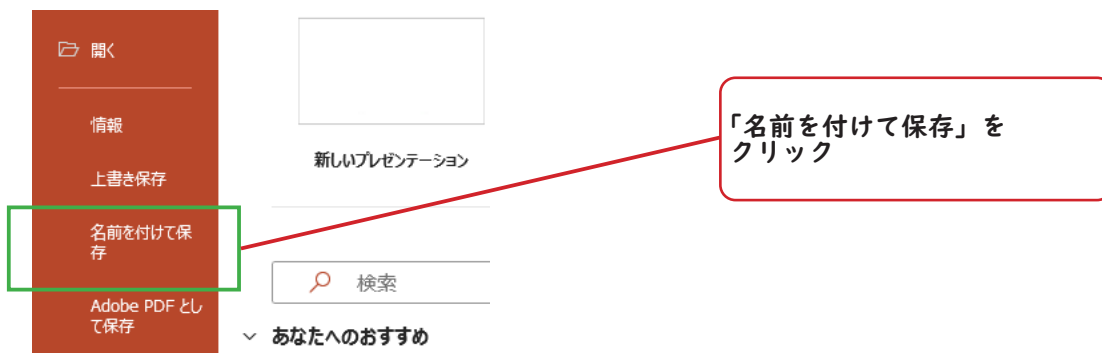
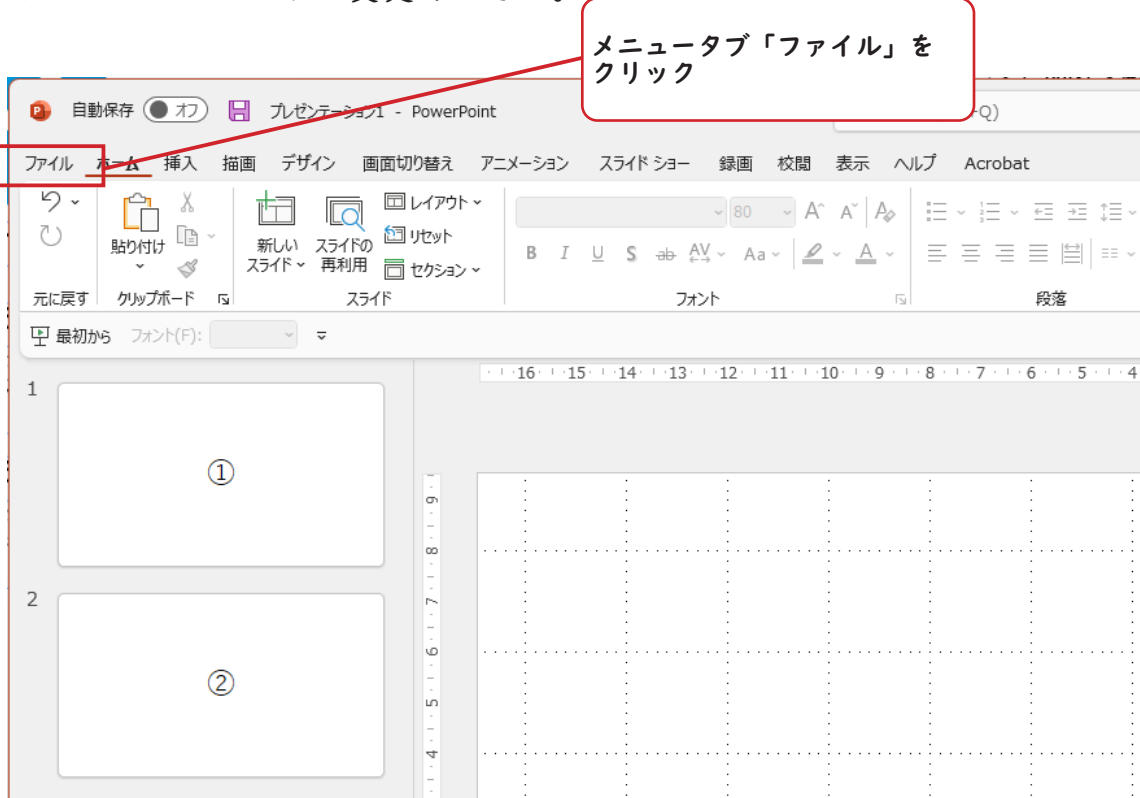
① パワーポイントでの音声収録を行う前に以下の事をご確認ください。

■発表データのフォーマットの確認

発表データのフォーマットが ppt（古い形式）の場合、収録された音声ファイルの中に格納されません。収録前に必ず pptx（新しい形式）へ保存をしておいてください。

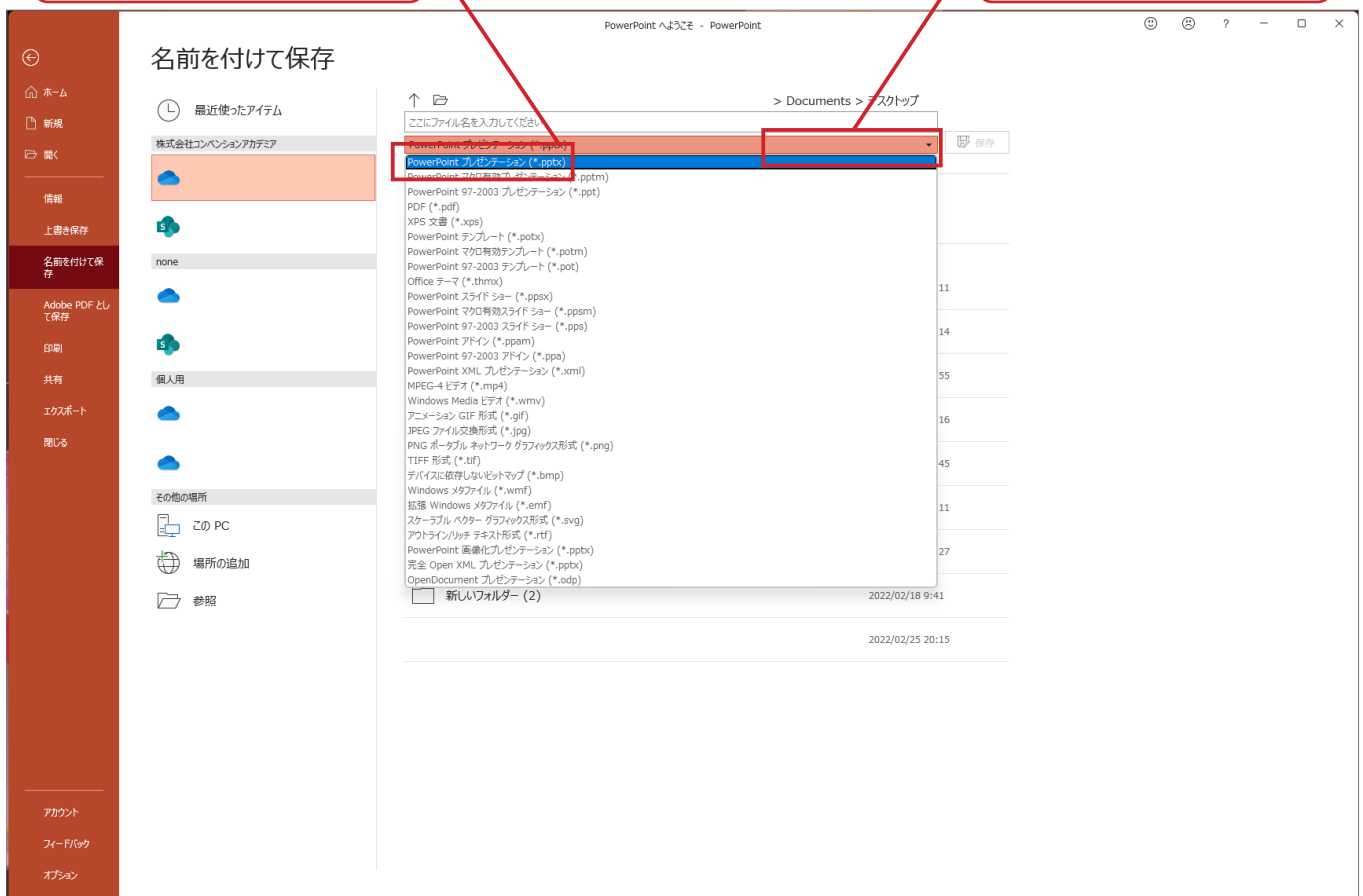
※発表データのフォーマット変更方法

発表データを開いたら、メニューの「ファイル」より「名前を付けて保存」を選択し、ファイルのフォーマットを変更ください。



PowerPoint プレゼンテーション (*.pptx) を選択し「保存」ボタンを押してください。

ファイル形式を変更するには、このタブをクリックして変更ください。



■ 周囲環境の確認

分電盤の近くや、エアコンなどの近くでは、気が付かない内にノイズを拾ってしまうことがあります。なるべく周囲の音が静かな環境を選び収録に備えてください。

■ マイクの用意

ノートパソコンに標準装備されているマイクがあれば、そのマイクで収録が可能ですが、周りの音声を拾いやすい為、静かな場所で収録される事をお勧めします。

外付けのマイクを購入される際は、ノイズキャンセリング機能付きのマイクを利用することをお勧めします。余計な外部音をマイク側で低減するため、聞き取りやすい音声となります。

■ 電源アダプターの接続確認

バッテリーで収録を行うと、電源が足りなくなり落ちてしまう場合がありますので、電源アダプターを接続して収録することを推奨します。特に動画などを発表データに埋め込んでいる場合は、消耗が激しくなりますのでご注意ください。

03

収録の開始

①収録モードは「スライドショー」タブから起動します

マニュアルでは、説明用として「PowerPoint へようこそ」のテンプレートを利用して行います。

スライドショータブをクリックします

■ナレーションの再生

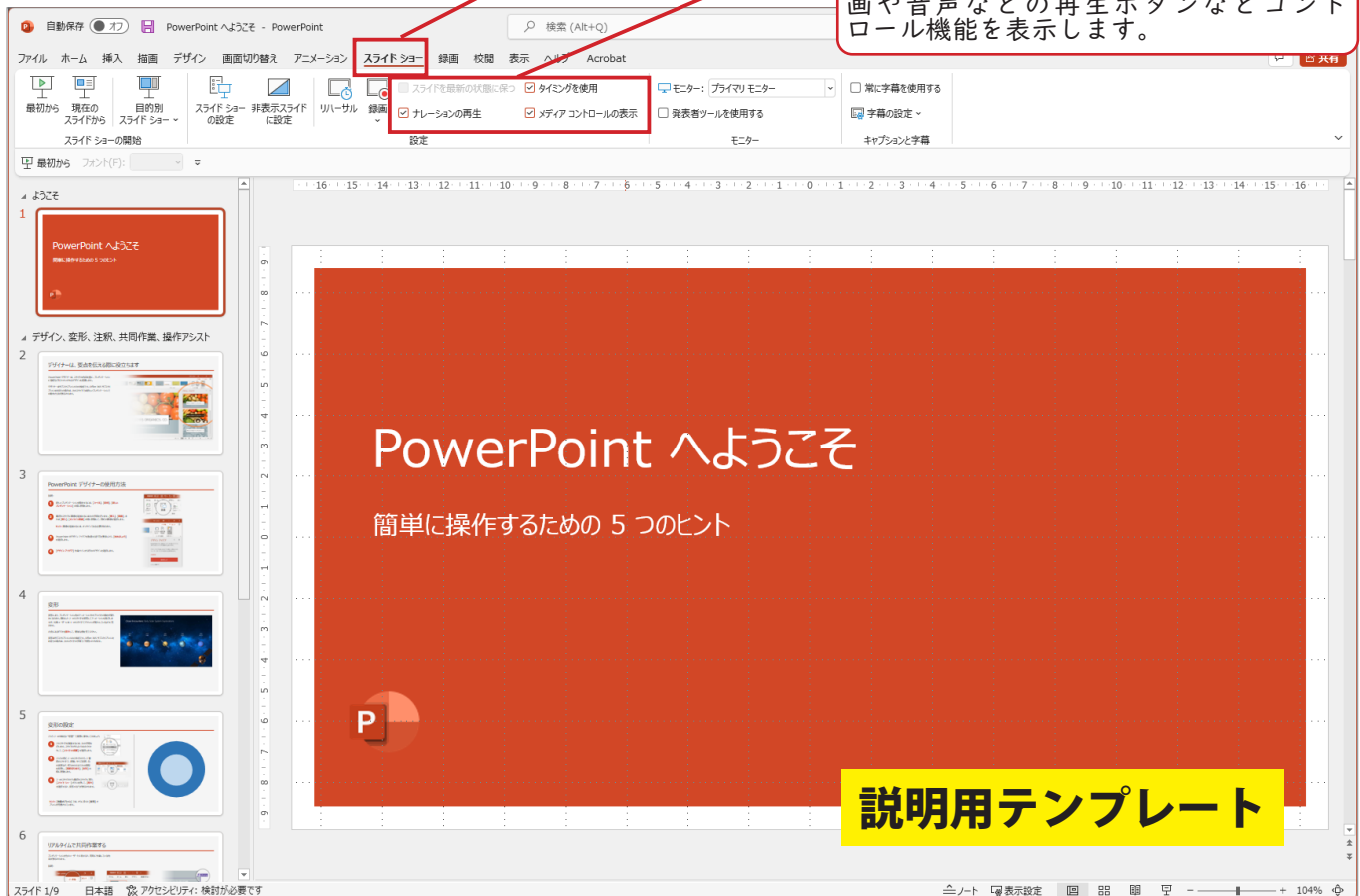
収録したデータを再生する設定です。外すと収録音声は流れません。

■タイミングを使用

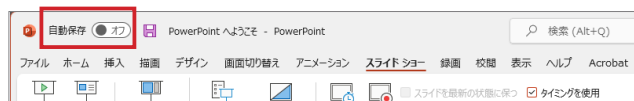
収録にて設定した自動画面切り替えのタイミングを使用します。外すと自動画面切り替えはしません。

■メディアコントロールの表示

オンにするとプレゼンテーション中に動画や音声などの再生ボタンなどコントロール機能を表示します。



上級テクニック

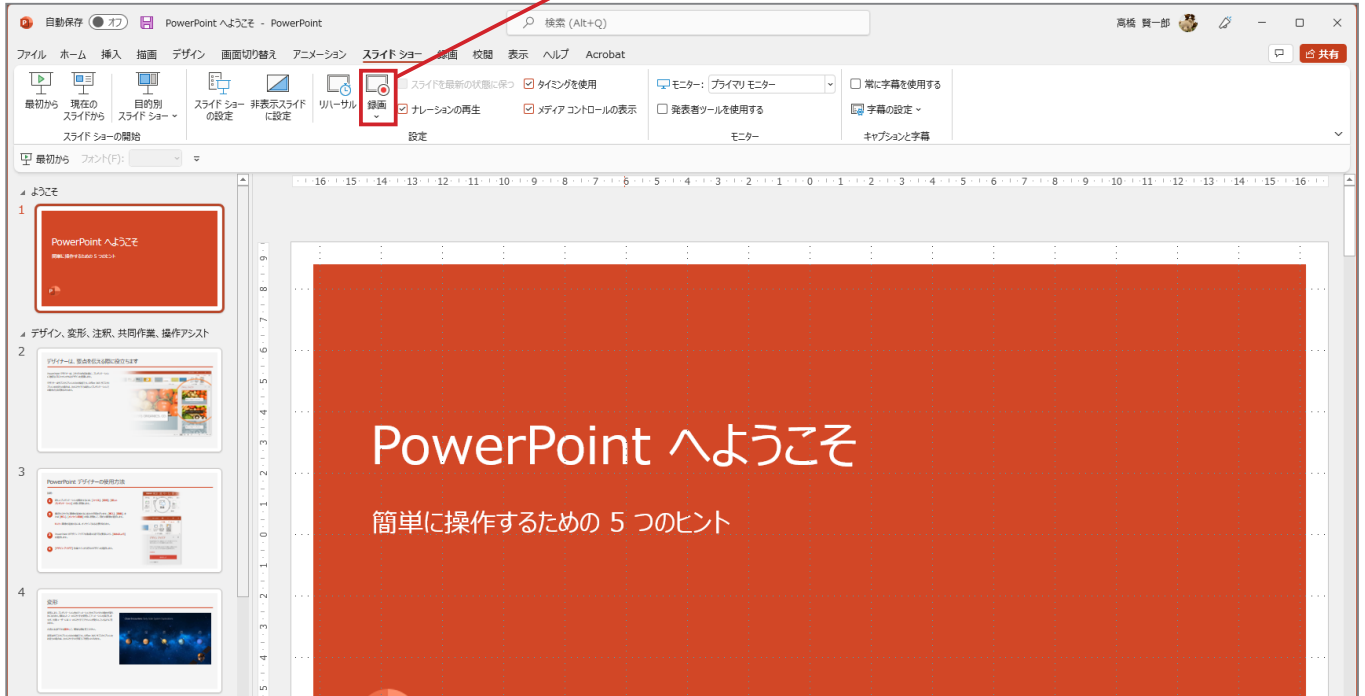


Microsoft の OneDrive や Dropbox を利用している方は、データをクラウド上に置いた状態で開くことで、「自動保存」の機能が利用できます。自動保存がオンの状態では、操作した内容が、つど保存されていくため、PowerPoint が落ちた場合にも復旧でき、便利です。またバージョン管理も出来るため、変更を戻したい場合でも、簡単に戻すことができます。

②「録画」ボタンをクリックし、録画モードへ移行します。

録画ボタンを押すことで、収録専用画面（発表者ツールのような画面）になります。

録画ボタンを
クリック



04

収録モードでの操作方法

①まず初めに、収録モードの説明をします

音声 normally 収録されるか、まずは設定を確認しましょう。



クリア
音声クリアボタン
※現在のスライドのみ録音音声をクリア、または、全てのスライドから録音音声をクリアする事ができます。

設定
マイク・カメラ確認メニュー

戻るボタン

進むボタン

スライド枚数及び各スライド毎の時間確認表示

- レーザーポインター**
スライドの説明用にレーザーポインターが利用できます。
- 消しゴム**
マーカー・ペン機能で描いた内容を消すことができます。
- ペン機能**
スライドにペンで矢印などの図や文字を入れることができます。
- マーカー機能**
上記同様スライドにマーカーをすることができます。
- カラーパレット**
各機能の色を設定します。※ PowerPoint の音声収録に正常に反映されない場合があります。必ず事前にテストください。

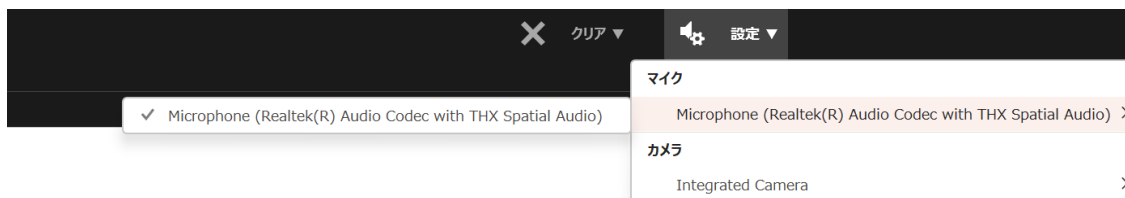
- マイク機能**
マイク機能がオンになっていることを必ずご確認ください。左記マークの場合は音声収録ができません。
- カメラ機能**
カメラは利用しません。下記表示のように、無効になっていることを開始前にご確認ください。カメラがオフの場合は、画面右下のカメラ映像が非表示となります。

②マイク設定の確認

収録モードに切り替わったら、画面右上の設定ボタンをクリックし、「マイク」メニューを確認してください。

下記のように Microphone（各パソコンや購入した外部マイクによって表示は異なります）が正常に選ばれていることを確認してください。

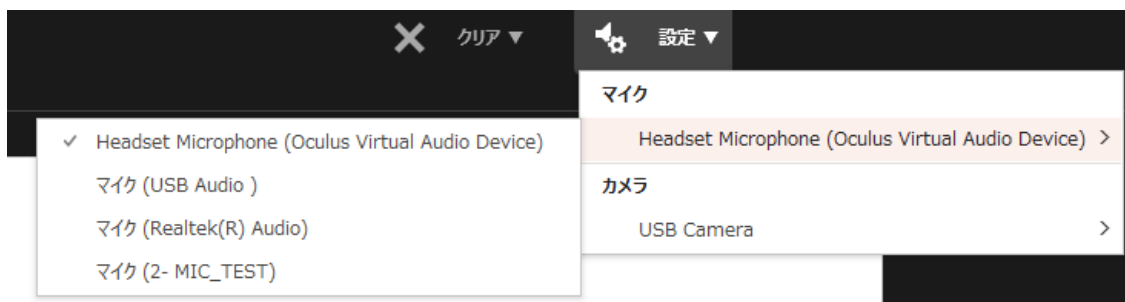
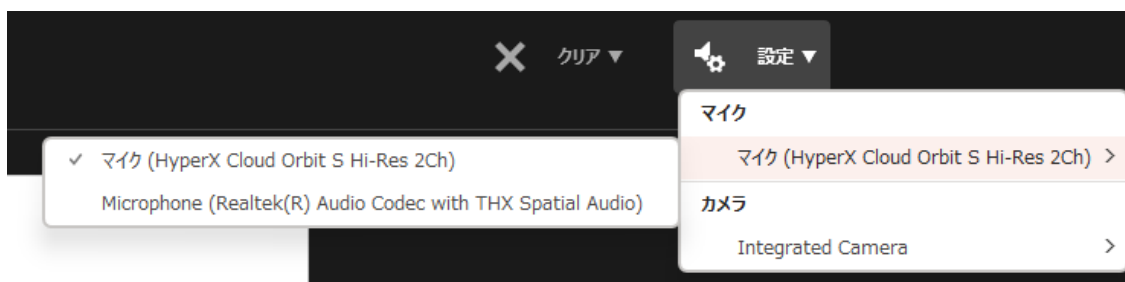
マイクが一つしか選べない場合



マイクが複数ある場合

マイクが複数選択できる場合は、購入されたマイクやヘッドセットのブランド名が表示されることが多いため、それを目安に選びましょう。

ノートパソコン等に標準でついている内臓マイクは「Realtek(R) Audio」というブランドのものが多いです。



05

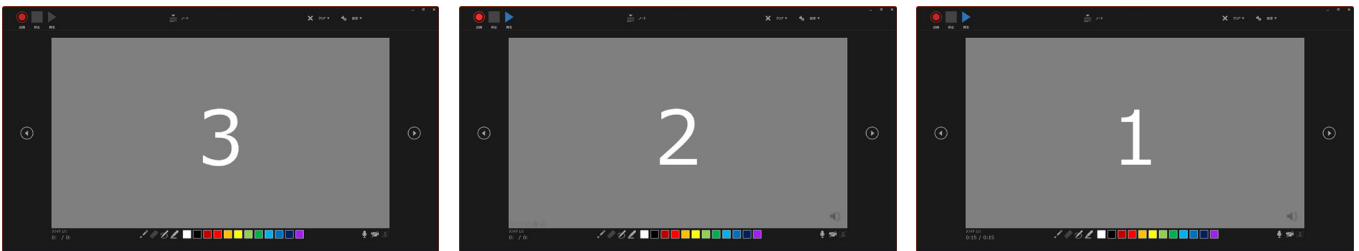
音声収録および確認・再収録

①収録の開始（カウントダウン）

記録ボタンをクリックすると下図のようにカウントダウンを開始します。（古いPowerPointではカウントダウンが表示されません。）

カウントダウン後は自動的に録音が始まっていますので、通常の発表と同様にマウスまたはキーボードで画面を操作し、発表の音声収録を行ってください。

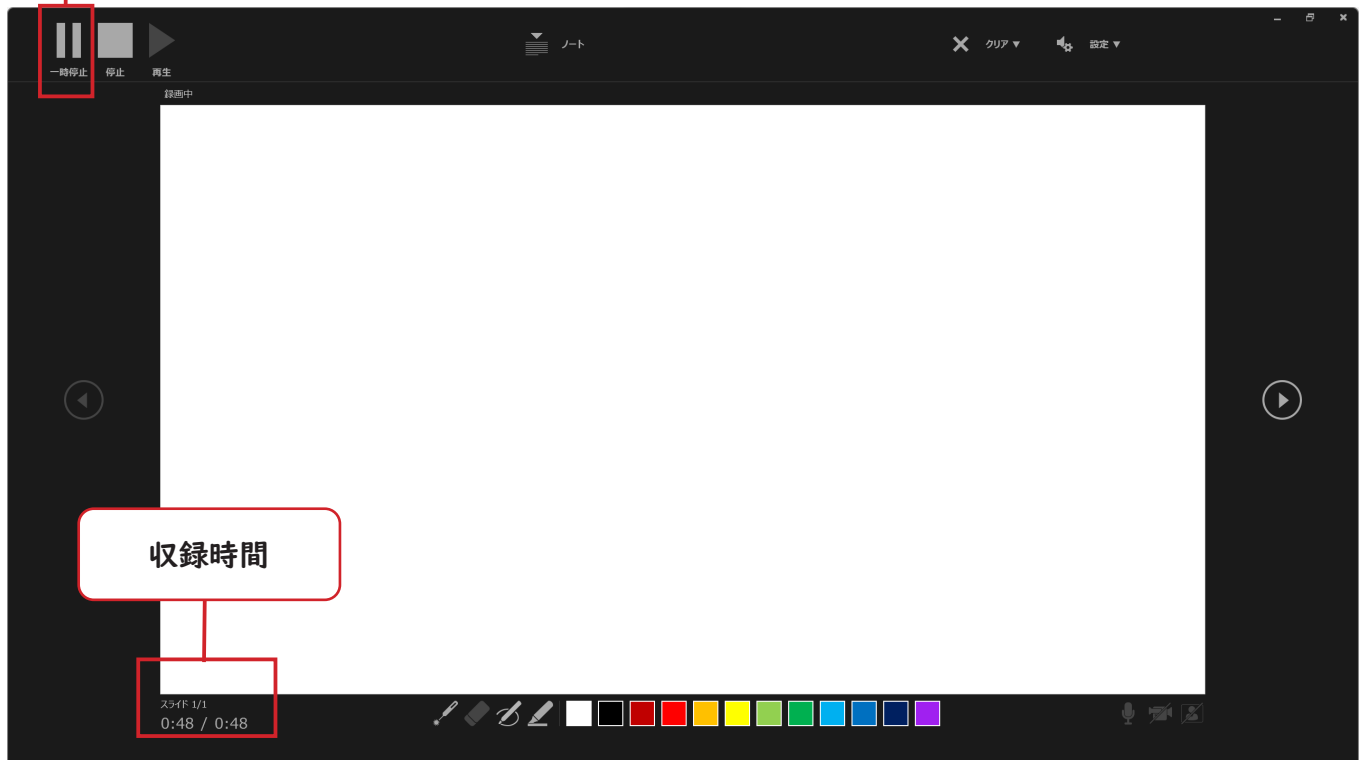
なお、**スライド切り替え中の音声は録音されません。収録の際は必ず画面が切り替わってからお話しください。**



②記録中

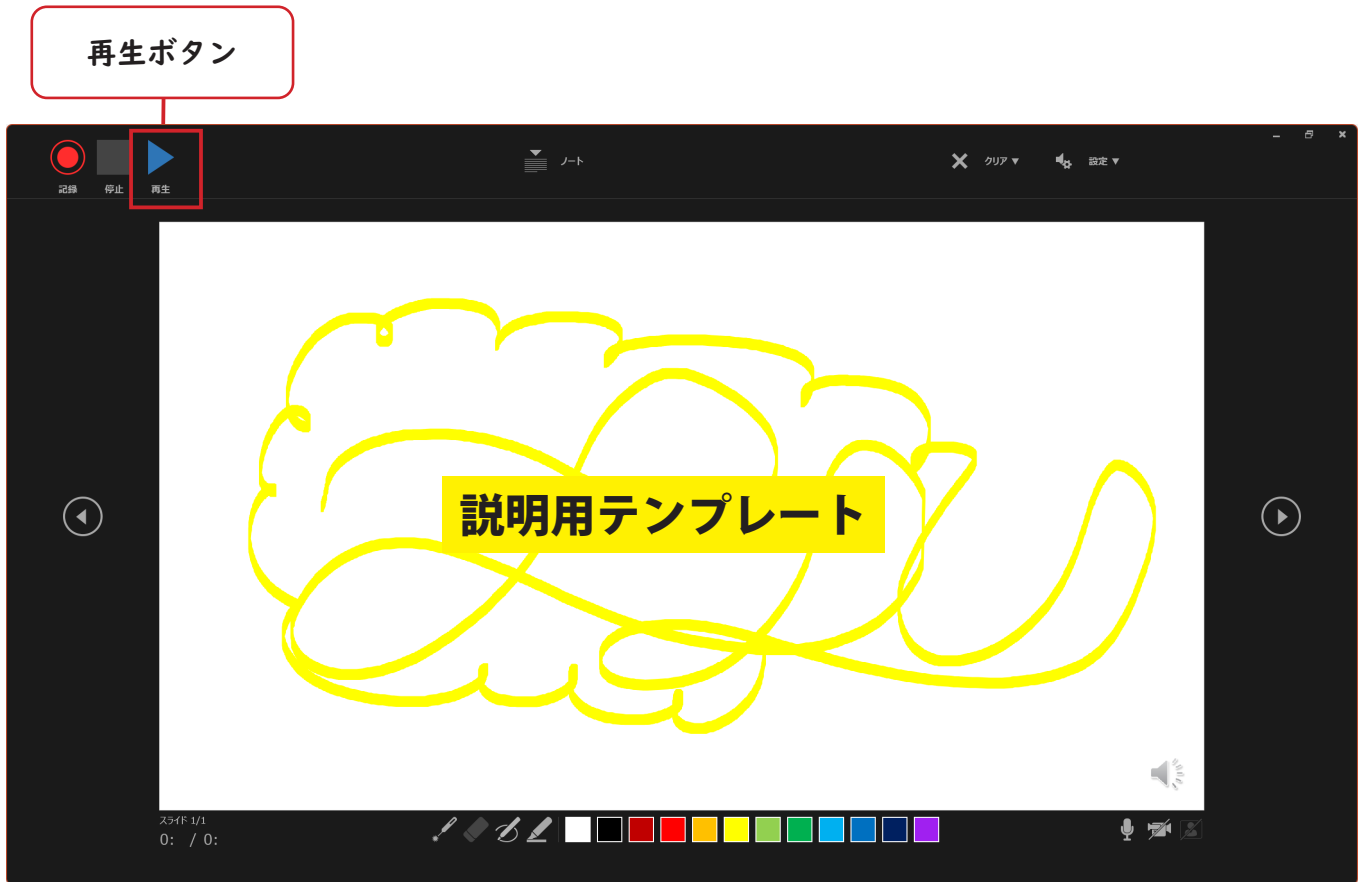
記録中は、クリックした記録ボタンが「一時停止」ボタンへ変わります。また、画面左下に現在録音されている時間がカウントアップ表示されます。収録時間の目安としてご確認ください。

一時停止ボタン



③記録完了後

音声収録は、スライドが最後まで移動すると自動的に停止します。
収録した音声は、「再生ボタン」を押すことで確認ができます。



④音声の収録しなおしを行いたい場合は？

画面上部の「クリア」ボタンをクリックし、スライドに記録された音声を一度クリアした上で、再度収録を行うことをお勧めしますが、収録しなおしたいスライドで、再度「記録」ボタンをクリックすることで、そのスライドから収録しなおす事が可能です。



表示しているスライドからのみ録音をクリアする方法と、全てのスライドから録音をクリアする方法が選択できます。

なお、録音のクリアでは下記のものが削除されます。

1. 収録音声およびカメラ映像
2. 画面の切り替え
3. レーザーポインター等の記録

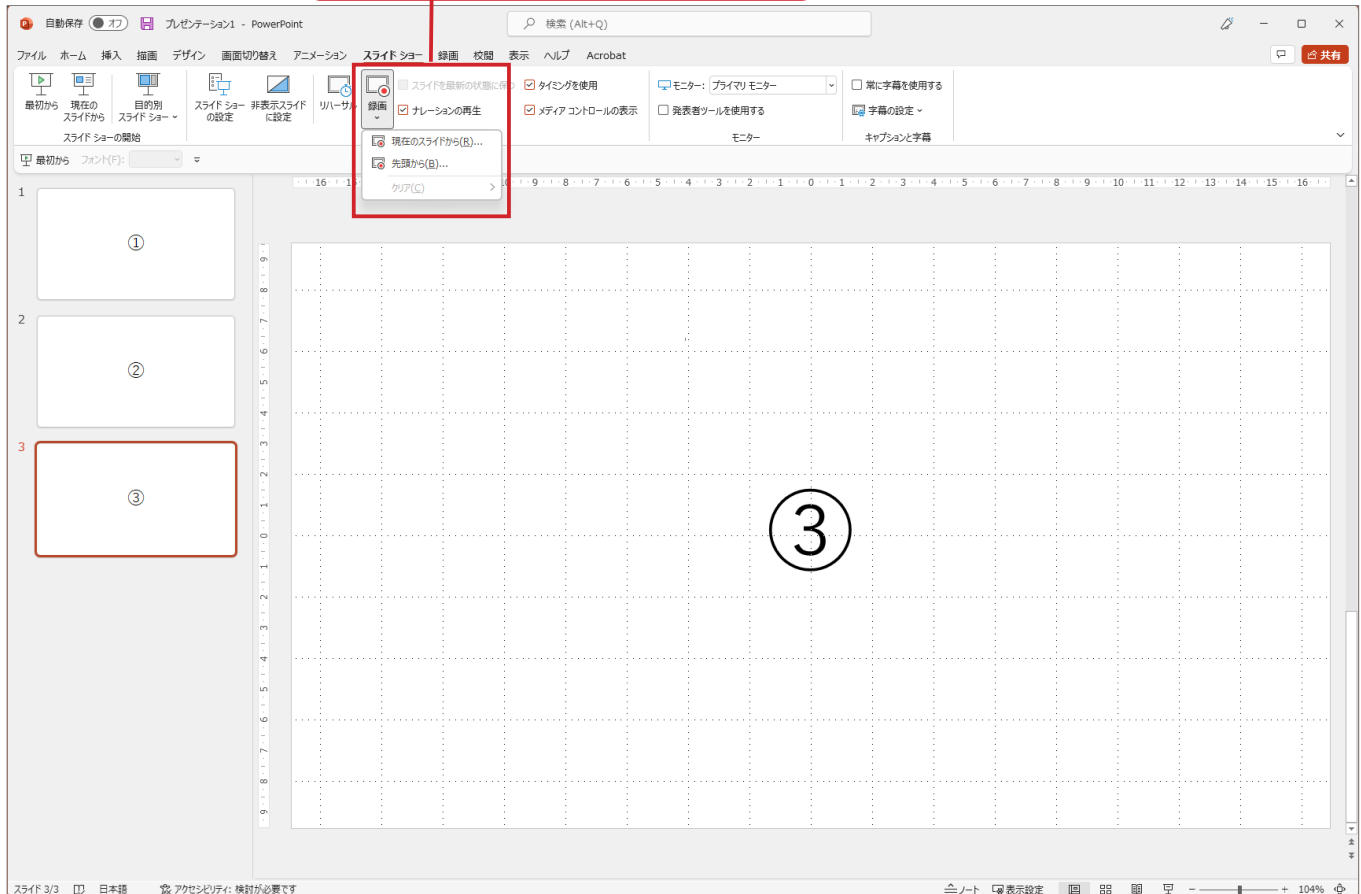
⑤収録モードを抜けるには？

「ESC キーを押す」または、画面右上の×ボタンをクリックすることで収録モードを抜けて編集モードに戻ることができます。

⑤編集モードからの再収録方法

記録ボタンをクリックすると下図のようにカウントダウンを開始します。カウントダウン後は自動的に録音が始まっていますので、通常の発表と同様にマウスまたはキーボードで画面を操作し、発表の音声収録を行ってください。

録画ボタン下の矢印ををクリックすると「現在のスライドから」「先頭から」のどちらかから、再度収録を行うことができます。



⑥編集モードで、収録を確認する方法

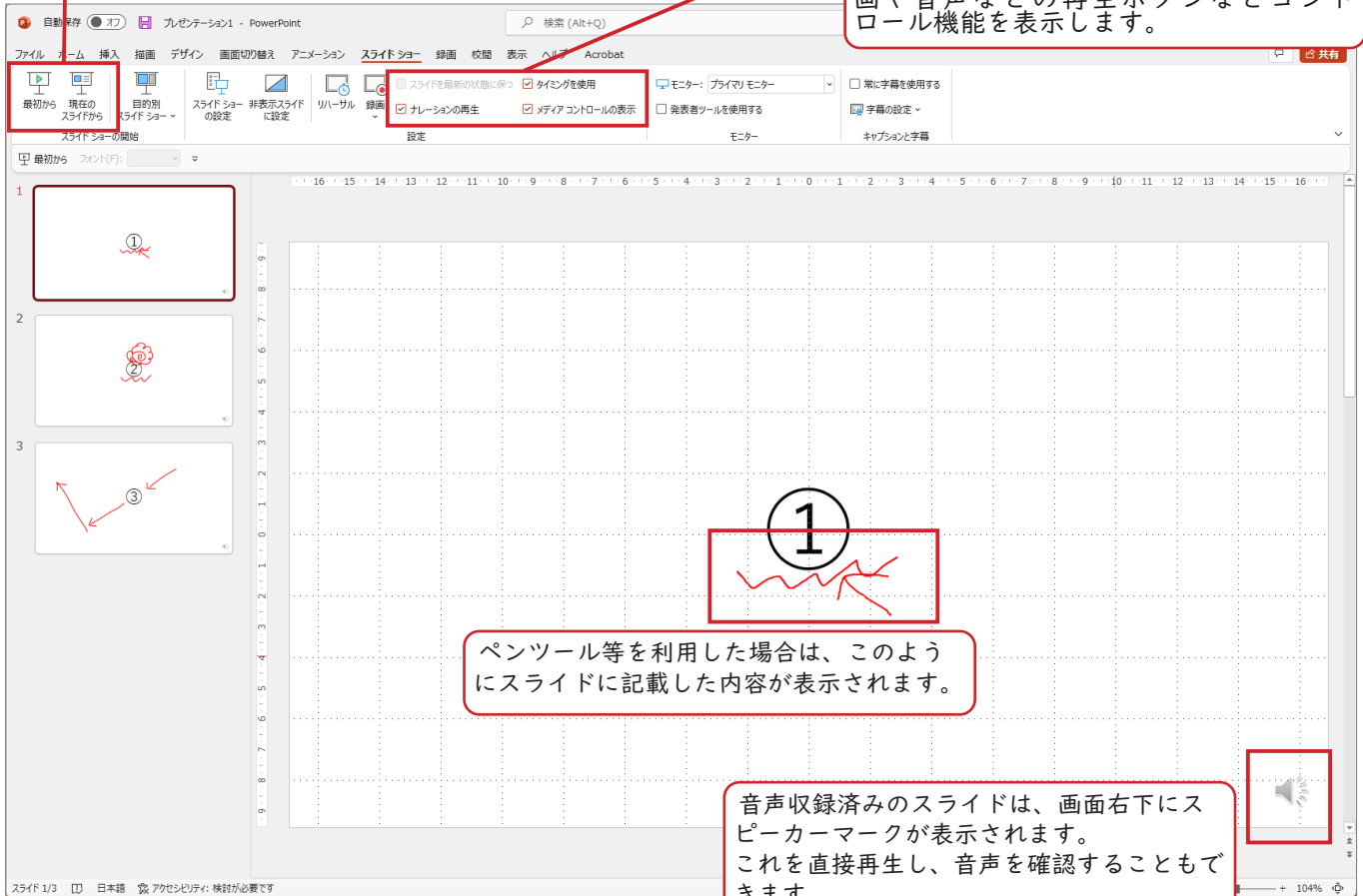
「最初から」ボタンをクリックすると、スライドの冒頭から収録された音声再生されます。なお、ボタンを押して全画面表示になっても、再生されない場合は、下記赤枠の、「ナレーションの再生」と「タイミングを使用」のチェックが入っていることを必ずご確認ください。

「スライドショー」タブ内にある、スライドショーの開始ボタンをクリックすることで、収録された音声及び動きを確認することができます。

■ナレーションの再生
収録したデータを再生する設定です。外すと収録音声は流れません。

■タイミングを使用
収録にて設定した自動画面切り替えのタイミングを使用します。外すと自動画面切り替えはしません。

■メディアコントロールの表示
オンにするとプレゼンテーション中に動画や音声などの再生ボタンなどコントロール機能を表示します。



The screenshot shows the PowerPoint interface with the 'Slide Show' tab selected. The ribbon includes options for 'Slide Show', 'Recording', and 'Settings'. The 'Recording' group has 'Narration Playback' and 'Use Timing' checked. The 'Settings' group has 'Media Control Display' checked. The main slide area shows a drawing of a red arrow pointing to the right, with a circled '1' and a red squiggly line next to it. A callout box points to this drawing with the text: 'ペンツール等を利用した場合は、このようにスライドに記載した内容が表示されます。' (When using tools like the pen tool, the content recorded on the slide is displayed like this.)

音声収録済みのスライドは、画面右下にスピーカマークが表示されます。これを直接再生し、音声を確認することもできます。

音声収録は、PowerPoint のメディア再生機能とスライドの自動切り替え機能を活用しています。音声の再生には「トリミング（音の前後をカットする）機能」があります。再度取り直しをせずとも、トリミングで調整することで収録時間を短縮することができます。

調整をしたいスライドのスピーカマークを選択

① スピーカマークをクリックすると、再生ボタンが表示されます。ここで音声を確認することができます。

② スピーカマークをクリックすると、再生タブが表示されます。クリックをすると、オーディオの編集機能表示されます。

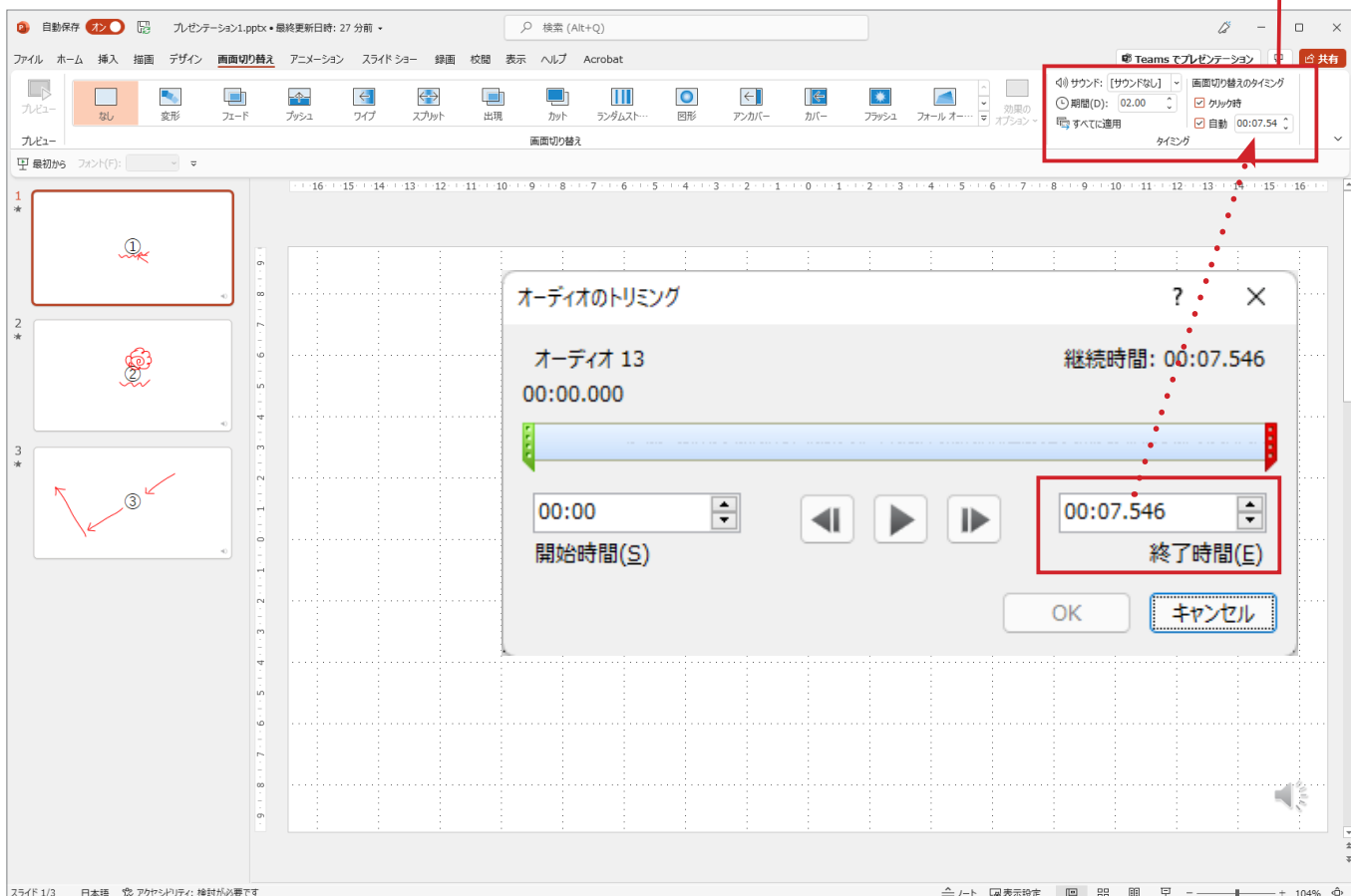
③ 「オーディオのトリミング」ボタンをクリックし、

④ 赤いバーを動かすことで、終了のタイミングを変更できます。直接「終了時間」を変更しても終了のタイミングを変更することができます。再生範囲は「再生ボタン」を押すことで確認できます。

■画面の切り替えのタイミングを確認する

「画面の切り替え」タブにて、切り替えのタイミングが適切かどうか必ずご確認ください。

「画面切り替えのタイミング」の項目内の「自動」の時間が、調整後の音声の時間と同じになるようにしてください。この時間が短い場合は、話している途中でスライドが切り替わります。また、長い場合は話終わった後に、設定された時間まで無音となります。



06

スライドの動画への書き出し

①収録データのエクスポート

音声収録を行ったファイルは、動画へ書き出すことが可能です。その際はエクスポート機能を利用します。

音声収録済みのファイルを開き、メニューの「ファイル」タブを選択します。左側のメニューに「エクスポート」が表示されますので、



②ビデオの作成

プレゼンテーション1.pptx • 最終更新日時: 11 分前

エクスポート

Adobe PDF を作成
PDF/XPS ドキュメントの作成
ビデオの作成
アニメーション GIF の作成
プレゼンテーション パック
配布資料の作成
ファイルの種類の変更
Microsoft Stream に公開

Adobe PDF を作成
Adobe Acrobat を使用して PDF に変換
ほとんどのフラットフォームで表示および印刷可能
文書を交換およびアーカイブする信頼性の高い安全な方法
元の文書の外観を保持

ビデオの作成
プレゼンテーションを他のユーザーと共有できるビデオとしてエクスポートします

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、インク ストローク、レーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

[詳細情報](#)

フル HD (1080 p)
最大ファイル サイズおよび完全高画質 (1920 x 1080)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下をご覧ください)。このオプションは、インクとレーザー ポインター……

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

「ビデオの作成」ボタンをクリックすると保存先を確認されますので「ファイルの種類」が MPEG-4 (mp4) であることを再度確認して「保存ボタンをクリック」してください

名前を付けて保存
PC > デスクトップ
名前 状態 更新日時 種類 サイズ
デスクトップ 2022/02/14 19:11 ファイル フォルダー
ダウンロード 2022/02/24 13:14 ファイル フォルダー
ドキュメント 2022/02/21 18:55 ファイル フォルダー
ピチャ 2022/02/25 13:16 ファイル フォルダー
2022/02/25 10:45 ファイル フォルダー
2022/02/17 19:11 ファイル フォルダー
2022/02/17 19:27 ファイル フォルダー
2022/02/18 9:41 ファイル フォルダー

ファイル名: プレゼンテーション1.mp4
ファイルの種類: MPEG-4 ビデオ (*.mp4)

保存(S) キャンセル

③出力の確認

ファイルに動画が含まれている、含まれていない、またパソコンの性能によって変わりますが、大体20～30分程度は掛かります。出力後必ず再生チェックをお願いします。特に動画は正常に出力できない事があります。また、一部のスライドで再収録を行った際に、スライドの切替タイミングが早くなりすぎてしまい、途中で音声が入る場合がございますので、ご注意ください。